

関係会社紹介

「社会からPCBをなくす」それが当社の使命です。

中部環境ソリューション合同会社

当社は、平成26年5月に中部電力グループの(株)シーテック、愛知電機(株)、(株)テクノ中部により、微量PCB汚染廃電気機器を安全・確実に無害化することを目的に設立されました。

平成27年3月、環境省より「低濃度PCB廃棄物の無害化処理に係る大臣認定」を取得し、本格的に事業を開始しております。

3社の保有する幅広い知識・知見を活かし、社会にPCBのない、安心して暮らせる環境づくりで貢献してまいります。

PCBについて

【PCBとは】

Polychlorinated Biphenyl(ポリ塩化ビフェニル)の略称で、工業的に合成された化合物です。熱で分解しにくい、電気絶縁性が高い、燃えにくいなど、化学的に安定な性質を有していることから、電気機器の絶縁油や熱交換器の熱媒体、ノンカーボン紙など様々な用途で使用されてきました。

【PCBの問題】

カネミ油症事件(昭和43年)をきっかけに、その毒性による生体及び環境への影響が社会問題となり、昭和49年以降、PCBの製造や輸入、新たな使用が禁止されています。

【微量PCB汚染廃電気機器とは】

PCB汚染物のうち、微量のPCBによって汚染された絶縁油が塗布され、染み込み、付着し、または封入された電気機器(変圧器、遮断器等)の廃棄物が該当します。

【PCBの処理】

「PCB廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」にて、平成39年3月31日までに適正に処理することが保管事業者には義務づけられています。

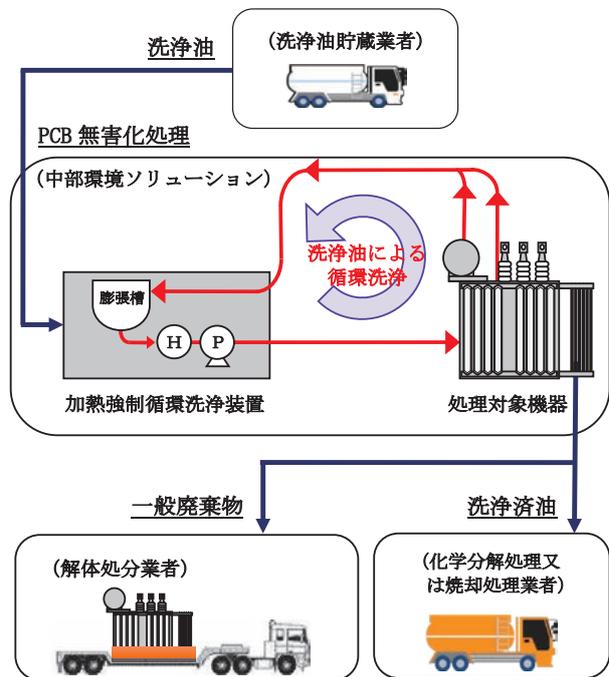
事業の紹介

従来の無害化処理方法は焼却処理が主流でしたが、当社は、安全性や経済性、環境保全に優れた加熱強制循環洗浄法を採用しています。

洗浄対象機器(変圧器)は、形状を有したままで無害化処理します。また、処理後は部材ごとに解体し、一般の廃棄物として処分やリサイクルを実施します。

加熱強制循環洗浄法

加熱した洗浄油を強制的に循環させることにより、機器内部に付着したPCBを洗い流し、取り除く方法です。



会社概要

会社名：中部環境ソリューション合同会社

設立：平成26年5月1日

資本金：500万円

出資比率：(株)シーテック 40%、愛知電機(株)30%、(株)テクノ中部 30%

従業員数：22名(平成27年8月31日現在)

本社住所：〒455-0024 愛知県名古屋港区大江町3番地2

TEL (052)880-0630(代)

FAX (052)880-0650

URL <http://www.chubu-eco.co.jp/>

【従業員一同(武豊置場洗浄所)】

※左から洗浄槽、ラジエータ、変圧器本体、洗浄装置

